

血管内治療を受けられる患者様へ

様

・入院期間は変更があることもあります

・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます

日時	入院日(/)	手術当日(/)	(/)	(/)~(/)	
	手術前日	手術前	手術中	手術後	
目標	医師、看護師の説明を受け、手術に安心して臨むことができる	安全に手術が受けられるよう準備ができる	安静を保つことができ、合併症の出現がない。苦痛が軽減される	合併症が生じない	
検査	採血 		頭部CT 	頭部MRI・レントゲン・採血    *ステント留置術の方 手術後5日目：頸動脈エコー 手術後6日目：頭部CT  *コイリング術の方は検査予定はありません	
治療	当日の朝は医師の指示された薬を内服してください 午前より点滴を始めます 	血管造影室入室予定時間 (:)	病棟に帰室しても翌日までは点滴があります 		
説明・観察	主治医から手術の説明を受けて同意書に記入・捺印し、看護師に渡しください 看護師が、これまでにかかった病気、飲んでいる薬などについて伺います。現在内服中のお薬は、お薬の説明書・お薬手帳と共に預けてください 氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます [必要物品] <input type="checkbox"/> 和式寝衣 <input type="checkbox"/> バスタオル 1枚 <input type="checkbox"/> 布のT字帯 <input type="checkbox"/> 紙のT字帯(看護師が持ってきます) 	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは予め、はずしておいてください。義歯ははずす必要はありませんが、看護師までお知らせください	手術は局所麻酔で行います。約2-3時間で手術は終わる予定ですが、進行状態により多少のズレがあります 頭痛や気分が悪くなったら、動かずに医師・看護師にお知らせください	患者様・家族様へ医師より治療結果の説明があります 帰室後はモニターの装着をし、1時間おきに血圧や状態の観察します。夜間も定期的に意識や手足の力を確認させていただきます。ご協力をお願いします 	退院が決まるとき、退院後の生活について看護師から説明があります 内服している薬が変更になった場合、薬剤師から説明があります 不安な点・分かりにくい点があれば、遠慮なくお申し付けください 《退院時》 ・次回受診日についてご説明します ・入院費用及び、必要な診断書についてのお問い合わせは、病棟クラークまでお願いします
処置	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します 手術があるため、足の付け根周囲の毛剃りをします   	足の甲に脈の観察のためにマジックで印を付けます 膀胱留置カテーテルを入れます		終了後、穿刺部からの出血予防のためベルトを巻きます 膀胱留置カテーテルは入れたままです。排泄はベッド上で寝たまま行うことになります。もし、便意を感じたら看護師にお知らせください	問題がなければ、翌日にモニター類や膀胱留置カテーテルを抜去します
清潔	シャワーに入ってください 			温かいタオルで身体を拭きます 	術後2日目より入浴可能となります 
活動	制限はありません	手術前パジャマでも構いませんが、脱ぎにくいものであれば用意した着物に着替えてください		手術後、治療した方の足を曲げると出血してしまいます。看護師が説明するまで、絶対に足を曲げないでください(約6時間の予定、状況により変動あり)。絶対安静です 6時間後足の曲げ伸ばしの許可が出た後に、痛み・痺れ・腫れなどがありましたらお知らせください 翌日までベッド上安静になります  ベッド上で安静	術後翌日～2日目 穿刺部に問題がなければ、病棟内歩行可能です 初回歩行時は看護師が見守ります 術後3日目～ 院内歩行可能です 歩行に制限はありませんが、重いものになるべく持たないようにしてください
食事	入院食を食べてください 	昼から禁飲食です。午前中は少量の飲水なら可能です 		朝食より開始となります 	